

いつもお世話になり有難うございます。前回の6月議会において、浅野市長は所信表明の中で「市民活動団体との連携を進め、市民がまちづくりに取り組めるよう支援を強化します」と表明されました。私もこの内容には共感し、大変期待をよせています。そこで、今回は「まちづくりに参加したい」というNPOや市民活動団体を支援する「中間支援組織」の立ち上げと、「市民活動助成金制度」の必要性を訴えました。

“将来にツケを回さないために、今何をしなければならないか”を議論させていただきました。以下にその内容を報告いたします。（詳しくは各務原市ホームページの録画中継をご覧ください。「各務原市」→「各務原市議会」→「議会中継」→「録画配信へ」）

市民活動を支援する「中間支援組織」の立ち上げを！

【一般質問の内容】

活気ある各務原市を目指すために 市民活動を支援し、協同の推進を！

これから先の人口減少、少子高齢化は人類が経験したことのない勢いで進んでいきます。このまま社会保障費が増え続ければ、国の借金が増え、健全な財政を維持できません。この課題の解決には、自助・共助を育てていくことが大切で、NPOや市民活動団体を支援し、行政との連携強化が不可欠です。しかし、行政の責任を市民の皆さんに一方的に押し付けるということではいけません。市民の皆さんが「自分たちの町は自分たちでつくる」という前向きな気持ちを大切に、育てていく必要があります。市民の皆さんと行政が一緒になって取り組めば、より活気のある各務原市を目指すことができます。他市では既に「まちづくりに参加したい」というNPOや市民活動団体を支援する中間支援組織が立ち上げられて、土日などの市民が利用しやすい時間帯に相談することができます。また、助成金制度が創設されて、市民が自分たちの思いを実現するために活用されています。本市でも少しでも早く中間支援組織の立ち上げと、助成金制度の創設が必要と考えます。

【質問に対する市の答弁】

複雑多様化していく社会情勢下では、特に「共助」を担うNPOなどの市民活動団体の役割はますます大きくなってくると考えます。

また、市民活動団体と市民と行政の間に立ち、その核となって、それぞれの活動を支援する中間支援組織の立ち上げは重要であると認識しています。

しかし、この組織は、市民活動に関する相談、情報の収集・発信、サポートなどを行うため、組織の中に専門的なノウハウと豊富な経験を有した人材が必要となります。

市としては、様々な市民活動の支援を行いながら、各務原の中間支援組織に必要な人材の育成、人づくりをし、自発的に組織を立ち上げられるよう支援していきたいと考えています。

今後も、あらゆる先進事例を研究しながら、現在の事業を見直しつつ、助成金制度も含め、今までと違う切り口となる支援も検討していきたいと考えます。



子育て世代に優しい保育について（一時保育、療育施設の充実）

公立保育所の一時的保育を 利用しやすくする改善を！

【一般質問の内容】

各務原市には生後 4 か月から就学前の乳幼児を、一時的に保育する「一時保育」があります。実施しているのは公立保育所的那加中央と蘇原保育所の2か所、私立保育所 10カ所です。その公立保育所の一時的保育が平成 24 年度の利用実績が、平成 22 年度と比べ年間で約 1000 件減少しています。私立保育所の利用実績は横ばいです。公立保育所の一時的保育を利用しやすくする改善をどのように考えますか。

【市の答弁】

一時保育のあり方については、本年度実施します、子ども・子育て支援計画策定のためのニーズ調査の結果をふまえ、検討します。

支援が必要な未就学児童の 療育施設を増やしては！

【一般質問の内容】

本市は支援が必要な未就学児童の療育は「福祉の里・さくら」で行われ、週一回の療育を受け、親も一緒に指導を受けています。支援が必要な児童が増えていると言われますが、療育が受けられる施設は「福祉の里」の一か所です。

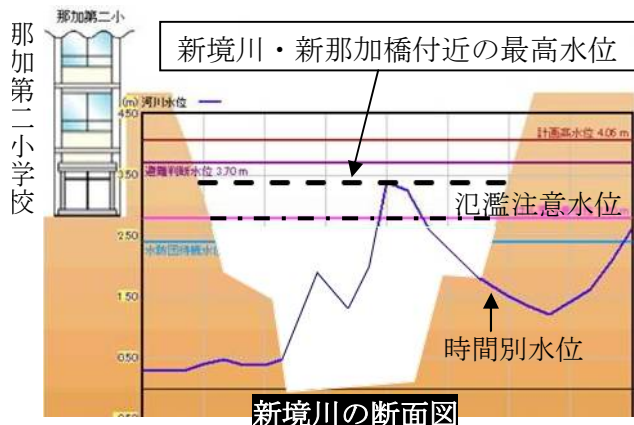
本市は保育所で普通児童と一緒に保育が受けられる制度になってはいますが、症状によっては、本人のためになるとは限りません。

適切な療育を受けるために施設を増やすよう要望します。



ゲリラ豪雨対策について（浸水対策の見直しを！）

8 月 5 日にゲリラ豪雨が発生し、市内で 23 件の床下浸水が発生しました。また、9 月 4 日は岐阜県内で 1 時間に 100 ミリを超える豪雨が降り、新境川の新那加橋付近で氾濫注意水位の 2.8 メートルを超え、3.2 メートルに達しています。（下図の点線の位置）



本市は1時間 50 ミリ程度の雨に対応できるよう雨水幹線の整備を行っています。また、学校の校庭に水を貯める校庭貯留を整備し流域全体で浸水対策に取り組んでいます。しかし、市内でも1時間に 50 ミリを超える豪雨は多発しており、浸水対策の見直しが必要と考えます。

そこで、市民の皆さんに雨水の有効利用や、雨水を浸み込ませることで下流の浸水を防ぐ必要性を理解してもらう政策が必要と考えます。

お知らせ：平成 26 年 1 月 26 日（日）に伊勢神宮初詣を企画しております。今年 11 月頃から募集を始めさせていただきますので宜しくお願いします。

○議会インターネット中継について：「各務原市」又は、「杉山もとのり」のホームページから議会中継が録画でご覧いただけます。

また、私の日常の活動を facebook で更新していますのでご覧ください。

※facebook は杉山元則で検索してください



【杉山もとのり後援会事務所】〒504-0905 各務原市蘇原六軒町 2 丁目 9 番地

ホームページ <http://www12.ocn.ne.jp/~gifu> 電話/FAX 058-383-2900